

2025年後期授業見学会一覧 ※会計・ファイナンス学科、健康デザイン学科は実施しません

国際教養学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
火	2026年1月以降	4限(14:50～16:20)	14:40	金子寿生	英語圏文学研究	英語圏の文学	イギリス、アメリカ、カナダ等の英語圏の文学作品を読み、ジェンダーの視点から考える。
月	2026年1月以降	3限(13:10～14:40)	13:00	米谷郁子	イギリスの社会と文化	イギリスの文化	イギリス文化のいくつかの重要な側面について、エッセイのテキストを読むことによって深い理解を得る。

国際日本学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
木		4限(14:50～16:20)	14:40	田原洋樹	観光事業論	観光学	観光に関する基礎的な知識と合わせて、観光事業の全体像や観光事業の内幕について事例を交えながら学ぶ。
火		4限(14:50～16:20)	14:40	高橋修一郎	観光文化論Ⅱ	観光学	21世紀のリーディング産業である観光について、様々な角度から見つめる。情報や政策、教育、異文化コミュニケーションなど、多様な側面との関連を学ぶ。
金		3限(13:10～14:40)	13:00	田原洋樹	地域創生論Ⅰ	地域社会学	人口減少時代の日本において、地域創生の視点で地域課題解決に臨むための知識やスキルを事例を通して修得する。

国際学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
月	10/20,1/6	1限(9:00～10:30)	8:55	米倉雪子	国際協力入門	国際協力論、 国際開発研究	世界には一国の政府だけでは解決できない課題があり、貧困、環境、ジェンダー、教育、保健、平和、民主化など様々な分野で、緊急救援から中長期的な開発まで、さまざまな国際協力が行なわれている。国際協力の実務経験に基づき、どのような組織が、解決に向けてどのような活動をしているか、成果はあがっているか、いないか、活動の評価の仕方などを考え、学ぶ。国際協力で「参加型開発」「住民主体の開発」「持続可能な開発」「ジェンダー」「環境」「人権」などへの配慮が必要か、考え、学ぶ。
月	10/20	5限(16:30～18:00)	16:25	大泉さやか	国際関係学Ⅱ	東南アジア地域研究、 文化人類学	この授業では、現在の国際関係を取り巻く上で焦点となるトピック、地球の諸問題などを目標に、東南アジアを具体例として示しながら、それらの課題をいかに解決していくか、日本がそこにいかに関与していくべきかを考察するための視座を養うことを目指す。地球の諸問題に対しては、政治、経済、社会、環境、文化等、学際的アプローチが必要であり、前掲的な視点から諸問題の解決を考えることを意識できるようにする。
木	10/9	3限(13:10～14:40)	13:05	徐麗延	比較文化論	認知言語学、日韓対照研究	この授業では、前半は文化心理学の観点から両国人と東洋人のものを比べ、考え方が文化によっていかに違うのか、なぜ違うのかを見てみる。後半は認知言語学の観点から母語話者による「事象把握」(concept)の普遍性と相対性を理解し、ことばづきの根拠にある認知スタンスまで組み込んで考えていく。
木	10/9	3限(13:10～14:40)	13:05	大泉さやか	文化人類学	東南アジア地域研究、 文化人類学	この授業では、文化人類学の基本的な考え方について、東南アジアの具体的な事例を取り上げながら講義する。他の社会を知ることを通じて、自分が住む社会の文化によって与えられたものの見方、「当たり前」を疑い、相対化するための視座を養う。今後、多様な異文化、自分の文化について学んでゆく上での基礎とすることを目標とする。

ビジネスデザイン学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
月		4限(14:50～16:20)		本嶋晴時	ファイナンス入門	ファイナンス入門、 会計学入門、 コーポレートファイナンス	本講義ではビジネスパーソン、グローバル人材として必要なファイナンスの知識を学ぶ。簡単な計算問題や企業の事例を含めた講義も行う。講義は日本語で進めるが、多くの英語教材を活用する。
水		2限(10:40～12:10)		三浦紗綾子	経営学入門	経営戦略論、商業組織論	本講義では、経営学の2大分野である経営戦略論と組織論を中心に、それらの基礎的な内容を学びます。
金		2限(10:40～12:10)		薬袋貴久	マーケティング入門B	マーケティング戦略、 新規市場開拓、流通と販売	マーケティングは、顧客に対して価値をいかに創造し表現し実現していくかをめぐる総合的な政策体系として捉えることができます。本講義では、マーケティングの全体像を講義し、学生による事例発表を含めた講義を行います。

日本語日本文学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
火		1限(9:00～10:30)	8:50	須永哲矢	日本語学入門A	日本語学	奈良時代から現代に至るまでの、日本語の変化の歴史をたどる。各時代ごとに特徴的な事項（文字や音の変化）をとりあげ、現代の言葉との違いとながりを考えていく。
水		2限(10:40～12:10)	10:30	山田夏樹	世界の中文の日本語B	日本近現代文学・ サブカルチャー	戦後日本の文化・文学がどのように海外の政治や文化と関わり合うことで成立しているのかということを検証する。具体的には、戦後日本の近現代文学やマンガなどのサブカルチャー作品などを取り上げ、社会状況や価値観の変容のあり方を考察する。
金		3限(13:10～14:40)	13:00	宮崎由美	ことばと社会	日本語学・社会言語学	社会の中で円滑なコミュニケーション関係を築いていくためにどのようなことが重要であるか、日本と諸外国の文化の比較しながら考える。そこで本授業（後期）では言語に視点をおくだけでなく、付随する表情・しぐさ・対人距離などを含む、非言語的要素との相関作用に着目し、理解を深める。

歴史文化学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
木		4限(14:50～16:20)	14:50	鶴岡明美	日本美術史概論B	日本美術史	鎌倉・南北朝時代から明治時代に至る日本美術の流れについて、時代ごとの特色を概観する。作品の技法や様式に加え、時代背景や、他の文化との影響関係にも触れることで、より大きな枠組みの中で日本美術をとらえる。
金		4限(14:50～16:20)	14:50	毛利美久	東洋史概論B	東洋史	東洋史概論Bでは、唐宋以後の中国史について時代順に扱います。主として政治史を学ぶことで、まずは中国史の「流れ」を把握して欲しいと考えています。加えて中国史を俯瞰するための「枠組み」についても普及していく予定です。

心理学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
火	11/4,1/6	4限(14:50～16:20)	14:50	増淵裕子	青年心理学	青年心理学	青年期は、身体的にも心理的にも変化の大きい時期です。この授業では、このような重要な時期である青年期を対象とした理論や研究について学び、青年期の特徴を理解するとともに、青年期に位置する自分自身を振り返るきっかけとします。
月	11/4,1/6	4限(14:50～16:20)	14:50	榎原良太	広告と消費の心理学	広告と消費の心理学	消費者の購買プロセス、そこに関与する企業のマーケティングに関する社会心理学的な知識・知見を学びます。また実社会での応用例を確認しながら、現代社会の消費及び広告に関する課題・問題、またその解決策を考えます。

福祉社会学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
火		2限(10:40～12:10)	10:40	熊谷大輔	高齢者福祉	高齢者福祉地域福祉	少子高齢化と高齢者を取り巻く課題を理解し、介護保険制度等の法制度や支援のあり方を学び、実務経験を活かした事例とアウトプットで学びを深める。
木		3限(13:10～14:40)	13:10	向笠京子	子どもの健康と安全	保育・保健学校保健	子どもの健康を保障推進するために必要な保健的対応、子どもに多い疾病への対応、感染症の予防、救急処置および心身衛生法、衛生管理、事故防止及び安全対策等について具体的に学び、技術を身につける。

初等教育学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
木		4限(14:50～16:20) 5限(16:30～18:00)		森秀樹	教育の方法と技術	教育学	この授業では学習内容や子どもの発達段階に合わせ、個別最適な学びと協働的な学びの実現や、主体的・対話的で深い学びを実現するための様々な教え方と学び方について学びます。
金		2限(10:40～12:10)	10:40	園分有穂	English Vocabulary Acquisition	英語教育	修得した英語学習者を指して、skilfulとしての総合的な実践的語彙力の育成を図る。単語を使い分けつつ使いこなす力を身につけるために、高頻度動詞および定型表現の学習にも焦点をあて、効率的かつ効果的に語彙を習得するための様々な語彙学習ストラテジーを学ぶ。

現代教養学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
火		4限(14:50～16:20)	14:40	天笠邦一	ネットワーク社会論	メディア論、 社会的ネットワーク論	SNSやモバイルメディアの進化と普及による社会のネットワーク化の視点から、様々な社会集団における価値・規範・表象など文化的諸相の変化を探索し、議論します。
月		5限(16:30～18:00)	16:20	シムチュン・キャット	現代社会論	教育社会学	現代社会や世界の諸問題を自ら発見し、それがいかなる意味を持つのかを他の人々に伝える力を養うことを目的とする。受講者は課題テーマを選択し、関連する事例を提示しながら発表を行う。
木		2限(10:40～12:10)	10:40	古市太郎	地域社会のデザイン	地域コミュニティ論	「なぜ、いま地域社会のデザインが必要なのか」という問いから、戦後の日本社会の歩みとコミュニティ政策を学び、グループワークも通じて国内でのNPOが台頭する背景やコミュニティ再興への機運を読み解きます。
木		4限(14:50～16:20)	14:40	木村美也子	社会問題概観	家族社会学	グローバル社会において、豊富な知識と多角的な視点で考える力を育成することを目指す。家族の社会学、ジェンダーとセクシュアリティの社会学、保健医療と福祉の社会学など様々な視点から、議論と発表を行う。

環境デザイン学科

曜日	見学会日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
土	2/7	13:10～18:00(予定)	13:00	建築・インテリアデザインコース 後期セミナリオ合同講評会	建築・インテリアデザイン	建築・インテリアデザイン	演習科目の課題について、各クラスから選抜された学生が作品のプレゼンテーションを行う。今学期は学部2年生、3年生、大学院1年生を対象として、会場に建築模型やプレゼンテーションを展示。常勤・非常勤が講評やディスカッションを行い、意見を決定する。
金	2/6	13:10～18:00(予定)	13:00	デザインプロデュースコース 選抜合同講評会	デザインプロデュース	デザインプロデュース	後期の1年から3年の演習科目の課題について、各クラスから選抜された学生による講評会を行う。

管理栄養学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
月		1限(9:00～10:30)	8:55	三浦裕	食品と加工	食品科学	加工食品には様々な保存技術、加工技術が用いられている。本授業では、これらに加えて、その表示や基準も学ぶ。併せて、食品企業での研究開発の実務経験を活かす、保健機能食品の開発、遺伝子組換え食品、ゲノム編集技術等を用いた新たな食品の解説を行う。また、産地現場でのバイオテクノロジー技術の活用については食品会社の専門の研究者による解説を行う。
月		2限(10:40～12:10)	10:35	小西香苗	公衆栄養学総論	公衆栄養学	国・地域、職場、学校等における健康・栄養問題の把握、その解決のための施策と実践について学びます。また、地域社会（住民）の健康・栄養ニーズを把握し、疾病予防・健康増進のための公衆栄養プログラムの計画・実施・評価というマネジメントサイクルに則った公衆栄養活動に必要な基礎知識、理論と手法の習得を目指します。

食安全マネジメント学科

曜日	期間中 見学会不可日	時間	集合時間	授業担当者	授業名	専門分野	内容（100字以内）
火	10/7,11/4,11/18, 12/30,1/6	1限(9:00～10:30)	9:00	大石恭子	食品化学	食品化学	食品成分の化学構造や性質、また、これらの成分の調製、保存、加工過程での変化、嗜好性への関与について理解する。
水	10/11,12/11,1/19, 12/3,12/10,12/17	3限(13:10～14:40)	13:10	横谷馨倫	栄養学A	栄養学	食事によって得られた栄養素が、そのどのように利用されるかを理解し、食事と健康は密接につながっていることを学ぶ。さらに、理想的な生活習慣の在り方について理解し、自ら進んで栄養を管理する能力を養う。